

# ホホバ 頒布会便り



発行  
毎月一回  
ホホバ頒布会

気持ちの良い、爽やかな初夏の陽気を楽しんでいたところですが、もうすぐ梅雨時となります。湿気が多く、なにかとうとうしい季節ではありませんが、お肌や髪にとってはストレスの少ない時期です。この時期に、普段忘れがちな髪のお手入れ・点検を試してみましょう。

## 毛先のケアで 髪のまとまりに違いが

髪がパサついてまとまらない、というお悩みに、重要なのは毛先のケア。毛先が傷んで、枝毛や切れ毛になると、髪はパサついてしまい、ヘアスタイルがまとまらなくなってしまいます。そんな時は、シャンプー後、ホホバを毛先につけてからドライヤーをかけ

るようにすると、傷みやパサつきを抑えられますので、髪型も思い通りにまとまりやすくなります。

## ホホバで守れば 傷んだ髪が生き返る？

髪は、爪と同じく、伸びている部分には自然治癒力もなく、一度傷んでしまえば、元通りに治る、という事はありません。



げる事はできません。

また、これから生えてくる髪に対しても、頭皮の血行を良くして毛根に働きかける事によって、栄養が充分に行き渡って、ハリのある健康な髪が生えて来ます。

それによって髪全体が、まるで生き返ったように見違えた印象を与える事が出来るのです。

具体的なお手入れ法としては、頭皮や毛穴に詰まった皮脂汚れを取り除いて血行促進・シャンプーやリンスがわりに使った髪のダメージ防止・傷んだ髪の保護(毛先のコーティング)等です。

しかし、傷んで開いてしまったキューティクルをホホバで保護することで、水分の蒸発を防ぎ、カバーしてあ

# 髪のお手入れしてますか!?

## 簡単お手入れで髪イキイキ!!

毎日お風呂でシャンプー・リンスして、ドライヤーで乾かして、朝は軽くセットして・・・という毎日を繰り返して、気がついたら髪のボリュームがなくなってきた、セットがきまらない、枝毛や切れ毛が増えてきた、という事はありませんか? 慌てて高いトリートメントを使うより、ホホバでお手入れして、ツヤのあるイキイキした髪を取り戻しましょう。



### ◆シャンプーに混ぜて簡単ケア

忙しくてなかなかお手入れに時間を掛けられない、夜は疲れていて、お風呂でも面倒なお手入れは億劫、という方にオススメなのが、洗髪時にシャンプーにホホバを混ぜてお使いいただく簡単お手入れ。

シャンプー液を手にとったら、そこにホホバを混ぜ、そのままシャンプーしましょう。たっぷり入れてもしっかり泡立ち、毛穴まですっきり洗い上がります。

### ◆蒸しタオルパックで地肌に髪にしっかり浸透

たっぷりのホホバを、指の腹で頭皮に揉み込む様にして、しっかりマッサージします。

その後、蒸しタオルで髪を覆い、湯船に浸かって数分間そのまま置いたら、いつも通りシャンプーしてOKです。

毛穴もすっきりして血行が促進され、毛根や髪にもホホバがしっかり浸透。髪にハリやコシがでます。

### ◆ドライヤーやセットの前、毛先のトリートメントに

朝の身支度や洗髪後にドライヤーをかける前など、傷んだ毛先にホホバをつけます。(指にホホバを取り、毛先をつまむようにしてつけます) 髪がまとまりやすくなり、スタイリングが簡単になると共に、ドライヤーの熱から髪を守ります。

### ◆ヘアカラーに混ぜて髪傷みを防止

お家で白髪染めなどのお手入れをする時は、ホホバを付け替え用のディスペンサーで3~5プッシュ染め液に混ぜ、その後は説明書通りの手順で、いつも通り染めて下さい。

ホホバが染め上がりの傷みを防いで、白髪染め後の独特のゴワゴワ感やギンギン感がなくなります。